



## 事前準備と交通ルール遵守で命を守ろう

# 高速道路の事故防止

岐阜県内では高速道路や自動車専用道での交通死亡事故が多発しています。秋の行楽シーズンに備え、事前準備と走行中のルールとマナーを守って、安全に高速道路等を利用しましょう。

## ～交通事故防止のポイント～

### その1 高速道路等を利用する前に



#### (1) 出発前の十分な点検・整備

走行中に故障が発生しないよう、自動車の定期点検や日常点検を行いましょう。

#### (2) 停止表示器材や発炎筒の携行

高速道路等を走行する場合は、三角停止表示板や発炎筒などの停止表示器材を常備し、使い方も覚えましょう。

#### (3) ガソリン残量の点検

高速道路等を走行する前に、ガソリンの残量が十分あるか確認しましょう。



### その2 走行中のルール

#### (1) 追越車線ばかりを走らない、左側から追い越さない

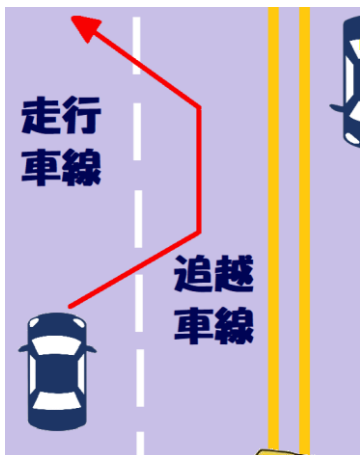
追越しが終わったら速やかに走行車線に戻りましょう。追越車線ばかり走っているとあおり運転や交通事故を引き起こす原因となります。

#### (2) 十分な車間距離を保って走行

標識や電光掲示板などに注意して、周囲の状況にあった安全な速度を保ちましょう。また、前の車が急停止した場合に備え十分な車間距離をとりましょう。

#### (3) 全席シートベルト着用

シートベルトをしていないと事故の衝撃で、車外に放出される危険性があります。必ず全席シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。



# その3 早めの休憩と逆走防止

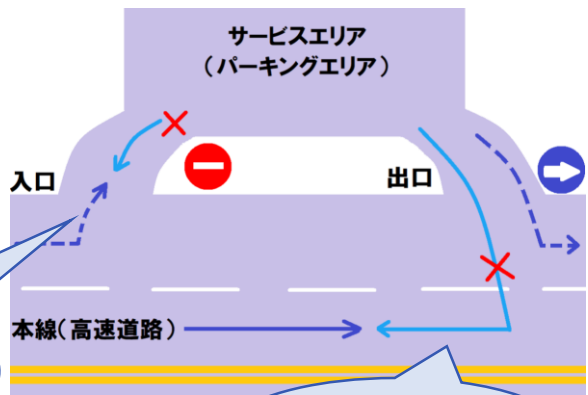
## (1) 疲れが溜まる前に休憩をとる

長時間長距離運転や早朝・深夜の運転は、注意力が低下したり、居眠り運転の原因になります。サービスエリアなどを利用し、こまめに休憩をとり、疲れを溜めないようにしましょう。



## (2) 看板などを確認し、逆走を防止

出発するときは看板や案内表示を乗車前に確認し、進行方向に間違いがないか確認してから出発し、入口と出口を間違えて発生する逆走を防ぎましょう。

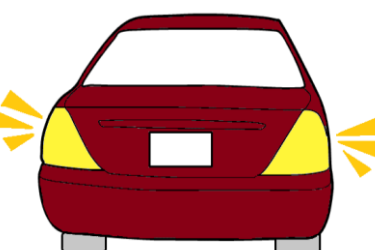


SA・PAの入口を出口と間違え、逆走

行き先を間違え、本線を逆走

## ～もしも、高速道路等で故障や事故が発生したら・・・～

万一、高速道路等で故障や事故が発生し、やむを得ず駐停車するときは、二次的な事故を起こさないようにすることが重要です。後続車に十分注意をして、次のような対応をとってください。

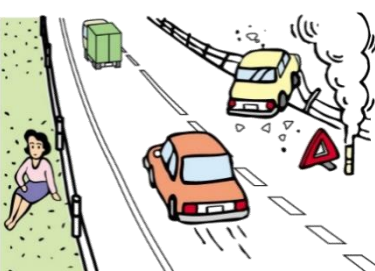


### ① ハザードランプを点灯させ、路肩に停車

追突防止のため、ハザードランプで故障や事故発生の場合をしましょう。故障時には急ブレーキをかけずに減速し、できるだけ路肩に寄せて停車してください。

### ② 停止表示器材、発炎筒を後方に設置

乗員は全員、ガードレールの外側など安全な場所に避難してください。後続車に十分注意して、停止した車の後方で、後続車から見やすい場所に停止表示器材や発炎筒を設置しましょう。



### ③ ガードレールの外側など安全な場所に避難

停止表示器材等が設置できたらガードレールの外側など安全な場所に避難し、車に戻ったり、路上に残ったりしないでください。



### ④ 発生した故障・事故状況を通報

110番通報、道路緊急ダイヤル「#9910」、非常電話のいずれかで通報してください。

岐阜県警では交通安全情報を配信しています！

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/3246.html>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



交通安全情報



ツイッター